



機械システム工学科学部生がビジネスプランコンテスト 「さがラボ チャレンジカップ 2019」で優秀賞を受賞

【概要】

理工学部 機械システム工学科 4 年生 山城 佑太 君が、情報部門 中山 功一 准教授とともに、「座圧軽減装具：フワット」を開発し、その製造販売を行う株式会社 山城機巧を設立しました。株式会社 山城機巧が、ビジネスプランコンテスト「さがラボ チャレンジカップ 2019」で、優秀賞を受賞しました。

【本文】

理工学部 機械システム工学科 4 年生の山城佑太君は、情報部門 中山功一准教授とともに、着座時に腰を浮かせて座圧を軽減させる装具である「フワット」の試作開発に取り組み、クラウドファンディングによるフワットの商品化プロジェクトを成功に導きました。その成果を活かして、令和元年 8 月 23 日に株式会社 山城機巧を設立し、代表取締役社長に就任しました。

株式会社 山城機巧が「フワット」のビジネスを、佐賀県及び佐賀県ベンチャー交流ネットワークが主催するビジネスプランコンテストの「さがラボ チャレンジカップ 2019」に応募し、優秀賞を受賞しました。おめでとうございます。

「フワット～腰を浮かせて座圧軽減～」のウェブサイト

<<https://fwat.fit/>>

「さがラボチャレンジカップ 2019」のページ

<<https://saga-lab-challenge.jp/2019/index.html>>

【本件に関するお問い合わせ先】

佐賀大学理工学部 情報部門 中山 功一

(e-mail:knakayama@is.saga-u.ac.jp)

佐賀大学理工学部 機械システム工学科 4 年生 山城 佑太